



(公財)水道技術研究センター  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1  
虎ノ門電気ビル2F  
TEL 03-3597-0214, FAX 03-3597-0215  
E-mail [jwrchot@jwrc-net.or.jp](mailto:jwrchot@jwrc-net.or.jp)  
URL <http://www.jwrc-net.or.jp>

## ドナウ流域の上下水道サービス（その10） －モルドバ（Moldova）－

(出典) Moldova Country Note

[http://sos.danubis.org/files/File/country\\_notes\\_pdf/SoS\\_Moldova.pdf](http://sos.danubis.org/files/File/country_notes_pdf/SoS_Moldova.pdf)

(参考) モルドバ共和国の概要

- 1 面積：3万3,843平方キロメートル（九州よりやや小さい）
- 2 人口：約291万人（2014年国勢調査暫定結果，トランスニストリア地域を除く）
- 3 首都：キシニョフ（ルーマニア語読みでキシナウ）

(出典) 外務省 HP

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/moldova/data.html#section1>



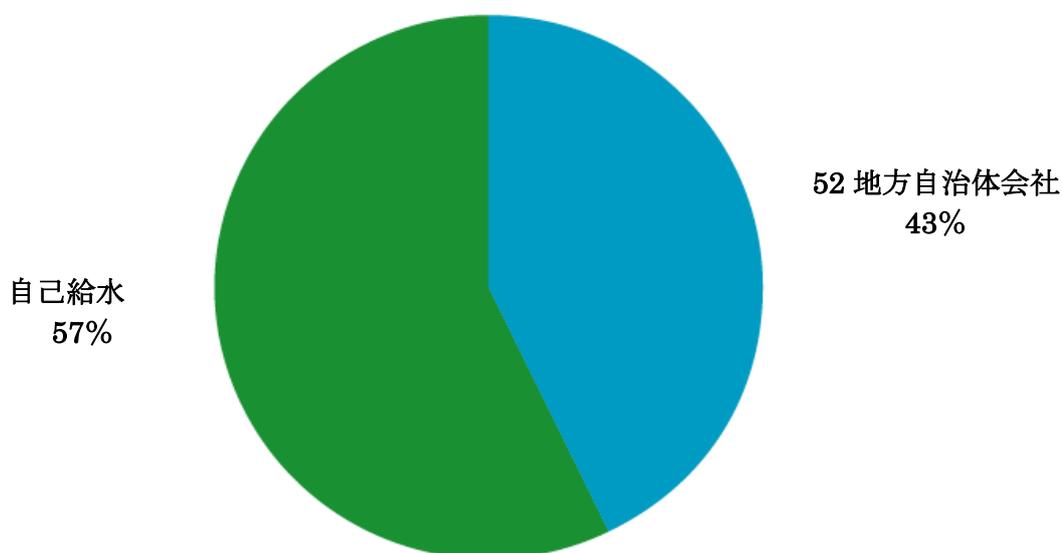
### 1. 上下水道サービスの組織及び主体

地方自治体の事業者が上下水道サービスを担当している。現在、52の地方自治体所有の運営事業者が主に都市地域に位置する人口の43%に対して上下水道サービスを提供している。残りの人口は自己給水に依存している。

### [モルドバの上下水道サービスの組織及び主体]

水サービス提供事業者数：52 事業者（2012 年、出典：AMAC 2015）  
1 事業者当たり平均給水人口：29,4301 人（2013 年、出典：筆者の推計）  
サービス提供事業者の主なタイプ：地方自治体上下水道会社  
サービスの範囲：上水道及び/又は衛生（下水道）  
所有者：地方自治体  
地理的な範囲：地方自治体  
水サービスに関する法令：無  
規制機関：有（ANRE）  
全国上下水道協会：有（モルドバ上下水道事業者協会（AMAC））  
民間セクターの参入：無

図 水サービス提供事業者のタイプ及び割合



(出典) RZS 2012B

## 2. 上下水道インフラの現状

水インフラは劣化しているが、劣化を食い止めるための努力がなされている。モルドバの水セクターは、時代遅れのインフラによって運転されている。設備は貧弱であり、限られた能力しか有していない。2009 年において、644 の水供給システムがあったが、運転しているのはわずか 562 システム（87%）であった。2012 年までに事態が改善され、742 の水システムうち 677（91%）が稼働していた。しかし、271 のポンプ場のうち 83%は不十分な状態である。158 の下水システムのうち運転しているのは 110 システム（70%）である。上下水道管網延長 8,994km のうち 3,725km は劣悪な状態にある（Mediu 2014a 及び AMAC 2015）。

浄水施設数：742 施設（2014 年、出典：AMAC 2015）  
下水処理施設数：124 施設（2014 年、出典：AMAC 2015）  
水道管路延長：4,325km（2014 年、出典：AMAC 2015）  
下水管路延長：2,155km（2014 年、出典：AMAC 2015）

### 3. 上下水道サービスの業務水準

サービスの質は改善されているものの、飲料水水質は依然として公衆の健康面での優先課題となっている。給水の継続性は2012年において21.3時間と、過去10年間でほぼ2倍になっている(41水道事業体のサンプルをもととしたIBNet データ)。しかし、飲料水水質は依然としてモルドバにおいて大きな課題である。サンプルの10~14%は微生物学的要求事項に適合していない(Mediu 2014b)。下痢症の22~25%、ウィルス性A型肝炎の15~20%、そして、斑状歯の100%は、貧弱な飲料水水質によって引き起こされている(Mediu 2014b)。このような状況は、蛇口の水質を定期的には検査するための試験所が不足していることによって、さらに悪化している。

#### [上水道サービスの質]

家庭用1人1日水消費量：1260 (2012年、出典：AMAC 2015)

1日の給水時間：21時間 (2012年、出典：IBNet 2015)

飲料水サンプルの基準適合率：86% (2014年、出典：Mediu 2014b)

### 4. 上下水道サービスの効率性

水道事業体は、着実に効率性を向上させているが、改善の余地が残されている。モルドバの水道事業体は、AMACの統計で示されているように、必要以上の人員配置が依然として課題となっている。2012年における顧客のメーター計量は80%と高く (IBNet 2015)、同年の料金徴収率も92%である (AMAC 2015)。しかし、ほとんどの運営事業者は上下水道費用の上昇や固定資産の劣化という負のスパイラルにある。

### 5. 上下水道料金

過去10年間、水道料金はインフレ率を超えて上昇しており、依然として上昇するものと見込まれる。2012年における平均の家庭用上下水道料金は0.85ユーロ/m<sup>3</sup>である (AMAC 2015)。上水道サービスは料金全体の67%を占め、下水サービスは33%を占めている (AMAC 2015)。2004年以来、料金は2倍となっている一方、平均インフレ率は年間9%であったことから、実際の料金上昇率は年間2~3%という結果となっている。今後15年間における上下水道サービスに関する新戦略で計画されているかなりの投資及び関連した運転コストを考えると、料金は引き続き上昇するものと見込まれる。

図 上下水道料金の推移



(出典) MINREGION 2013A

(文責) センター専務理事

安藤 茂

#### 配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までE-メールにてご連絡をお願いいたします。  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F (公財) 水道技術研究センター ホットニュース担当  
E-MAIL : [jwrchot@jwrc-net.or.jp](mailto:jwrchot@jwrc-net.or.jp)  
TEL 03-3597-0214 FAX 03-3597-0215  
また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

#### 水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー (第58号以降) は、下記アドレスでご覧になれます。

バックナンバー一覧 <http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/hotnews-h28.html>

#### 水道ホットニュースの引用・転載について

水道ホットニュースの引用・転載等を希望される方は、上記ホットニュース担当までご連絡をお願いいたします。  
なお、個別の企業・商品・技術等の広告にはご利用いただけません。